

ウォーターベストの環境応力割れについて

ウォーターベストの薬品による環境応力割れ（Environmental Stress Cracking 一般的にケミカルクラックとも呼ばれます）について、ウォーターベストの接着には、塩化ビニル樹脂用接着剤の使用を推奨しております。

塩化ビニル樹脂用接着剤以外の接着剤を使用した場合、または有機溶剤などの異なる種類の接着剤を混合して使用した場合は、接着剤に含まれる成分の影響により、製品に環境応力割れが発生するおそれがあります。

環境応力割れは、接着直後には異常が認められない場合でも、時間の経過とともに微細なひび割れが進行し、使用環境や製品に加わる僅かな応力などの影響によって、長期間の使用後に突如割れたかのような破損へ繋がる特徴があります。

製品の性能、安全性および耐久性を維持するため、塩化ビニル樹脂用接着剤以外の使用や、異種接着剤との混合使用は行わないでください。

塩化ビニル樹脂用接着剤であっても、使用方法や塗布量、養生条件などは接着剤メーカーの取扱説明書に従ってご使用ください。不適切な使用は、十分な接着性能が得られないだけでなく、製品の品質低下や破損の原因となる場合があります。

また、一般的に樹脂製品は、成形時に残留応力を許容レベルまで抑えているとはいえ、ゼロであることは保証できません。製品に大きな応力がかかっていない状況下でも環境応力割れが生じる場合があります。これは、樹脂表面を軟化・溶解させる物質が気体や流体として製品に長期間かけて接触した場合、上記の残留応力と相まって起きる現象になります。

樹脂製のウォーターベストに於いては、流入する物質や接着剤によって顕著に悪影響を受ける場合があるため、上記の内容をご理解いただいた上でのご使用をお願い申し上げます。